

# WIRED

【報道関係者各位】

2019年7月31日  
コンデナスト・ジャパン

既成概念をハックせよ！  
「CREATIVE HACK AWARD 2019」  
『WIRED』日本版主催クリエイティブアワード募集開始  
[hack.wired.jp](http://hack.wired.jp)



## 『WIRED』が主催する「CREATIVE HACK AWARD」が今年も始動！

世界をリードするイノベーションメディア『WIRED』日本版は、今年で7年目を迎えるクリエイティブアワード「CREATIVE HACK AWARD（以下、CHA）」を、ソニー株式会社と株式会社ワコムとともに開催いたします。また7月31日より、特設サイトにて作品の応募を開始しました。

既成概念（＝常識／バイアス）をハックし、クリエイティブの「新しい領土」を生み出すクリエイターを送り出すべく2013年にスタートしたCHAは、作品のテーマや表現形式は自由。「なにを、なぜ、いかにハックしたか」ということを明記することが応募条件となります。

CHAの審査を行うのは、福原寛重（ソニー株式会社 クリエイティブセンター チーフアートディレクター）、齋藤精一（ライゾマティクス代表取締役）、水口哲也（エンハンス代表）、クラウドディア・クリストヴァオ（Head of Brand Studio APAC at Google）、佐々木康晴（電通 第4CR プランニング局長）、笠島久嗣（イアリンジャパン取締役）、福原志保（バイオアーティスト）、塩田周三（株式会社ポリゴン・ピクチュアズ代表取締役）、そして松島倫明（『WIRED』日本版編集長）です。

クリエイティブの可能性を信じて止まない「次代の逸材」をネクストステージへと送り出すべく、世界中からの応募を受付いたします（英語サイトは近日オープン予定）。アワードの概要につきましては、下記らびに特設サイトをご参照ください。

# WIRED

## 今こそ、既成概念を打ち壊す勇気を

「ひとつの時代の黎明期は、まだ誰もが『起承転結』の『起』しか見たことがない。（中略）いまのドローンなんか、まだ『起』しかない。気をつけたいのは、完成度を求めるあまり、こうした『起』しかない題材に前世紀の『起承転結』をくっつけてしまいがちなこと。21世紀の物語をつくるにあたって、それは何としても避けたい。（中略）（磯光雄氏、『WIRED』日本版より）」

人工知能、自律走行車、ドローン、遺伝子編集、量子コンピューティング、ブロックチェーン、宇宙開発…。さまざまなテクノロジーが社会実装されていく現在～未来（に不可欠な要素）を思い描こうというとき、安易なる過去～現在との接続を避けなければならない。（中略）では、新しいテクノロジーの黎明期であるこの時代において、クリエイターに必要なマインドとは何か。磯氏の発言の文脈を借りるなら、「既成概念を打ち壊す勇気」ではないだろうか。

そしてそれは、CREATIVE HACK AWARD が 2013 年に立ち上がって以来、変わらず求めている価値にほかならない。2019 年も、本アワードは多くの才能と出会い、彼ら彼女らをエンドースできることを期待している。

既成概念をハックし、いまとは違う未来が社会に実装される「意味と文脈」を提示せよ！

（「CREATIVE HACK AWARD のミッション」より抜粋）

—記—

### ■「CREATIVE HACK AWARD 2019」概要

【募集期間】 2019年7月31日（水） - 9月27日（金）

【最終審査会】 2019年11月下旬予定（場所：都内近郊）

【募集作品】 「ハック」をかたちにしたもの（もしくは、そのアイデア）

【テーマ】 自由

【表現形式】 自由

【応募方法】 アワード特設サイト ([hack.wired.jp](http://hack.wired.jp)) より

【応募条件】 「なにを、なぜ、いかにハックしたか」を明記すること

【応募資格】 年齢・性別・国籍不問／社会人、学生不問／グループ可

\* 法人としての応募は不可。クライアントワークとしての作品は不可

\* 既に発表された作品でも他のクライアント主催のアワード受賞歴がない作品は応募可能

\* ひとり（1グループ）5作品まで応募可能

\* キャンペーン、広告、CM など、第三者のプロモーション目的で制作発表された作品は応募不可

【審査基準】 意外性 「そうきたか！」と思わせる視点 = 「なにを」の面白さ

社会性 「問い」の鋭さ・広がり・深さ = 「なぜ」の深度

表現性 アイデアをまとめ上げる力 = 「いかに」の妥当性

【賞・副賞】 グランプリ（1組） 準グランプリ（1組）

特別賞（3組） パブリック賞（1組）

ソニー賞（1組） ワコム賞（1組）

【協賛企業】 ソニー株式会社 株式会社ワコム

【協力団体】 JDN、登竜門

### ■WIRED（ワイアード）

1993年に米国で創刊し、現在4カ国で展開する、世界で最も影響力のあるテクノロジーメディア『WIRED』の日本版として、2011年6月にウェブサイトと雑誌を同時にスタートしました。『WIRED』日本版は、テクノロジーの進化を通して、ライフスタイルからビジネス、カルチャー、エンターテインメントまで、その明確な未来へのインサイトを人々に提示し、イノヴェイターたちをインスパイアするメディアです。

### ■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

コミュニケーション デザイン センター：菊井、西川 TEL： 03-5485-9340 FAX： 03-5766-3010 <https://wired.jp>  
本プレスリリースの内容をインターネットに掲載される場合は、上記 URL のリンク設定をお願いします。[CNJ\_WRPR201904]